

学校公開日 ご参観ありがとうございました。

6月13日(火)本年度第1回目の学校公開日となりました。午前中から、民生児童委員、主任児童委員、PTA 本部役員、地域の皆様、そして保護者の皆様と終日生徒の活動の様子を多くの皆様に参観していただきました。夜 19:00 からは、学校づくり協力者会議を開催しました。この会議の目的は、西陵中学校の学校づくりビジョンの進捗状況や学校自己評価の結果に基づき、学校の様子、生徒の様子等について委員の皆様から忌憚のない意見を頂いたうえで、1年を通しての学校関係者評価をしていただき今後の学校経営に役立てるためのものです。



2年生 防災教室を開催しました。

6月14日(水)2年生で陸上自衛隊三重県地方本部四日市地域事務所の協力を得て防災教室を開催しました。はじめに音響探知、油圧カッター、ロープワーク、患者搬送の4班に分かれてのグループワークがありました。油圧カッター担当の橋口3曹からは、「自衛隊では物品愛護という言葉が浸透しています。物品愛護とは、災害救助派遣時に機材が使えない状態では、役に立たない。そうあっては絶対にいけない。だから、日常から機材を大切に扱っています。それが、物品愛護という言葉です。」といった紹介もありました。次に、小田浩次三等陸佐から実際に災害救助派遣に携わった東日本大震災のお話を中心に防災に関する講和をいただきました。「4人家族で1週間の必要とされる水の量は196リットルと言われています。各家庭での準備はもちろんのこと尊い命を大切にするためには、危ない時に直面してから頑張るのではなく、危ないことが来る前から頑張ることが必要だ」とおっしゃっていました。本校でも避難訓練を実施していますが、本気モードで訓練にあたってほしいと思います。



「四日市公害と環境未来館見学」へ行ってきました。

四日市公害の歴史と教訓や環境改善の街づくりに関する学習を進め、環境を大切にしようとする意識を高めるため、四日市市が市内の小学校5年生と中学校3年生に対し、四日市公害と環境未来館を訪れるための往復路分代のバス代金を補助する事業です。6月14日に、本校3年生が「四日市公害と環境未来館」と併設されているプラネタリウム見学に行ってきました。プラネタリウムでは、宇宙空間に飛び出し、惑星と14日の夜空(夏の大三角形や夏の夜空のいて座についての学習)を解説員の説明のもと行いました。公害と環境未来館では、二人の語り部の方の協力もあり、見学中に抱いた質問に直ちに答えていただくなどスムーズな見学と学習が行えました。若い世代の中学生にとっては、四日市公害は遠い昔のことであり、公害による健康被害など身近なことではないと思いますが、今回の学習で学んだことを次の世代に伝えながら、今の環境問題についても考えさせられる良い一日となったと思います。

